

## 厚労省科研費「ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究」 データ共有・公開に関するルール

(平成 25 年 10 月 8 日 ELSI 委員会承認；最終更新：平成 25 年 10 月 30 日)

本ルールは、厚労省科研費「ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究（以下、本研究）において構築される情報システムを円滑に運用していくために本研究の参加者間で了解されるべき基本的な合意事項のうち、データ共有に関するものをまとめたものである。

### ◆基本理念

本情報システムは、総合科学技術会議「ライフサイエンス分野におけるリサーチツール特許の使用の円滑化に関する指針」（平成 19 年 3 月 1 日）の精神を踏まえ、下記定義に記載された範囲において、本研究の参加者が互いに未発表の実験データ等（以下「データ」という）を相互貢献の精神に基づき、その上で共有することによって、各自の研究の効率化をはかり、実験手法等の標準化を推進し、データマイニング等の IT 技術によりデータを横断的に解析することで新たな発見を促進することを第一の目標として、研究開発されている。さらに、共有されたデータのうちで合意できたものを順次一般公開していくことで、参加者以外の研究者等にも便宜を与え、広くわが国における再生医療の臨床実用化を加速することを第二の目標としている。本研究では、これらの目標を達成する上で解決していくべき問題点を洗い出すために平成 23 年度から 5 年間の予定で、本情報システムとそれに伴う運用体制等を実証的に検討している。本ルールは、その際に、上記のデータ共有に関する関係者の権利義務を明確にすることによって、本研究参加者の情報システムへの信頼を確保し、参加者間におけるデータの提供・二次利用が円滑に行われるようにする目的で制定されている。

### ◆定義

- ・研究代表者、研究分担者、研究班、中核機関、拠点機関などの定義は本研究のそれに従う。また、ELSI 委員会は、本研究で別に定めた設置要綱によって、設置されている。
- ・参加者：本研究の研究代表者、研究分担者、並びにそれらの者より指示された者で、後述の宣誓書を提出した者（情報管理者を除く）。ただし、その正式な所属を問わない。
- ・データ提供者：参加者のうち、情報システムへデータを提供した研究分担者、およびその分担者が指定した者。
- ・情報管理者：研究代表者から指定された、中核機関に所属するか本研究費で雇用された者（複数も可）。
- ・二次利用者：参加者のうち、情報システムの他者のデータを閲覧もしくは利用する者。
- ・データの種別：本研究では、上記基本理念に則り、参加者に対して、次に例示する 7 種

類のデータの本情報システムへの提供を奨励する：1) 日々の実験記録。ノート、カメラや実験機器などから出力される生データ。2) 1)に関連して、特に実験を行う条件などに関するデータ（細胞培地の情報、試薬のロット情報等）。3) 実験手順・プロトコル。4) 1)の情報を発表用にまとめたデータ（複数の提供者からのデータをまとめたものを含む）。5) 再生医療に関する臨床研究データ。6) 研究を臨床応用するにあたっての、必要手続き情報、申請書類など。7) その他、データ提供者が共有の価値を認めるデータ。なお、これらのデータにかかる研究資金源は問わないものとする。また、提供されたデータが本情報システムで取り扱うのにふさわしいか否かについての判断が必要な場合は、研究代表者が ELSI 委員会の審議を経て決定することとする。

## 第1条 データ共有・公開方法の種別

- 1-1.本情報システムへ提供されたデータは、第3条に従って、3段階の共有方法で取り扱う。
- レベル 1) ラボ内共有：データ提供者の所属研究室のみでデータが共有される状態を指す。
  - レベル 2) 制限付き共有：本研究班に所属する者のうち、データ提供者が指定する者との間でのみ共有される状態を指す。どのデータを制限付き共有しているかという情報は、非公開を原則とする。
  - レベル 3) 共有：本研究班に所属する者の間で、データが共有されている状態を指す。
- 1-2.本情報システムへ提供されたデータが、本研究参加者以外へ公開される場合は、次の2段階の公開方法で取り扱われる。なお、データ公開を検討する場合には、「NBDC ヒトデータ共有ガイドライン」及び「NBDC ヒトデータ取扱いセキュリティガイドライン」を参考にした上で、公開に関する細則を別途定める。
- レベル 4) 制限付き公開（controlled access）（特定多数公開）
  - レベル 5) 公開（open access）（不特定多数公開）
- 1-3. 提供されたデータの共有・公開レベルは、データによって固定されたものではなく、データ提供者の判断、および状況等に応じて、適宜変更されるべきものである。また、制限付き共有や公開などについて問題が生じた場合、研究代表者は必要に応じて ELSI 委員会の審議を経て、その問題に対処し、参加者は研究代表者の裁定に従うものとする。

## 第2条 データ共有・公開における参加者の責務

- 2-1. 参加者のうち、実際に実験を行ってデータを産出しているグループは、特にデータ 2), 3)に関しては、できるだけ参加者間で共有できるように努力しなければならない。
- 2-2. 参加者は、本ルールに従うことを署名付きで認める宣誓書を情報管理者へ提出しなければならない。
- 2-3.参加者は、少なくとも3年間、あるいはデータ提供者により申し出のあった非公開期間

内はデータを参加者以外の第三者へ開示してはならない。ただし、次のデータは除くものとする：

- 1) 情報システム内のデータの閲覧前に、既に自己が保有していたデータ、
  - 2) 既に公知となっているデータ、
  - 3) 自己の責によらずして公知となったデータ、
  - 4) データ提供者より、事前に公開の許可があるデータ、また、提供者により指定された非公開期間を過ぎたデータ、
  - 5) 正当な権限を有する第三者より秘密保持義務を負うことなく適法に取得したデータ、
  - 6) 独自に開発又は取得したデータ、
  - 7) 守秘義務を負わないことが書面により了解を得られているデータ。
- 2-4. 前項に従ってデータを開示する場合、データ提供者等の引用元を明記しなければならない。さらに、データを加工して開示する場合、その旨を明示しなければならない。
- 2-5. 上記義務に違反した場合、参加者は、情報システムへのアクセス権を剥奪される。

### 第3条. データ共有・公開におけるデータ提供者の責務と権利

- 3-1. データ提供者は、提供するデータの共有又は公開の取扱いについて、第1条にて示された共有・公開方法のレベル1) から5) を自らの意思によって選択することができる。
- 3-2. データ提供者は、提供するデータの内容を、自らの意思によって選択することができる。
- 3-3. データ提供者は、国の研究倫理指針の対象となるデータを共有又は公開する場合、情報システムへの提供前に、所属機関の倫理審査委員会において審査を受け、承認されていなければならない。
- 3-4. データ提供者は、第三者が保有、または関与するデータを提供する場合は、そのデータの秘密保持、知的財産権等に関してトラブルが起こらないように責任をもたなければならない。
- 3-5. データ提供者は、一旦、共有を許可したデータについて、共有開始前であれば、その意思を撤回し、共有を中止することができる。データ共有開始後であっても、データ提供者の申し出を受けて二次利用者へ周知を行った上でそのデータの共有を取り止めることができる。なお、共有の取り止めによって不都合が生じる場合は、データ提供者と二次利用者の協議により解決することとする。

### 第4条. データ共有・公開における情報管理者の責務と権利

- 4-1. 情報管理者は、国の研究倫理指針の対象となるデータが共有又は公開される場合、情報システムへの提供前に、データ提供者の所属機関の倫理審査委員会において審査を受け、承認されていることを確認しなければならない。
- 4-2. 情報管理者は、情報提供者の指示および参加者の情報提供への貢献度に基づき、参加

者ごとに情報へのアクセス権を決定し、付与しなければならない。

- 4-3. 情報管理者は、すでに公知になっているもの以外のデータの秘密を保持し、本研究終了後、可能な限りデータ提供者に共有又は公開に関する意向確認を行い、その意思に沿った取扱いを行わなければならない。
- 4-4. 情報管理者は、提供されたデータを、閲覧許可された者が閲覧し易くするために、インデキシングや注釈付けなどの作業を行うことができる。
- 4-5. 情報管理者は、システム管理上必要な場合は、提供された全データにアクセスすることができる。
- 4-6. 情報管理者は、原則として提供されたデータを利用した研究を行わない（上述のインデキシング作業などを除く）。
- 4-7. 情報管理者は、研究代表者の責任の下に、参加者が提出した宣誓書を 10 年間、または社会情勢を鑑みた期間、保管しなければならない。
- 4-8. 情報管理者は、提供されたデータの主要内容が論文発表等で公知になった場合、可能な限り、そのデータ提供者に確認をとり、対応するデータ範囲を決めて一般公開する（但し、データ 1）の実験ノート等は原則として非公開）。
- 4-9. 情報管理者は、原則として提供から 3 年を経過したデータ（データ 1）の実験ノート情報を除く）をデータ提供者の許可に基づき、レベル 5)公開、またはレベル 4)制限付公開にすることができる。

#### 第 5 条. 共有データの二次利用者の責務と権利

- 5-1. 二次利用者は、自己が閲覧可能なデータを非営利目的の研究に利用することができる。
- 5-2. 二次利用者は、情報提供者の許可なく、営利目的によるデータの利用をしてはならない。
- 5-3. 二次利用者は、国の研究倫理指針の対象となるデータを二次利用する場合、情報システムから提供を受ける前に、所属機関の倫理審査委員会において審査を受け、承認されていなければならない。
- 5-4. 二次利用者は、データを利用して得られた研究成果を論文発表する場合、データ提供者に通知を行い、オーサーシップ等について、別途協議しなければならない。
- 5-5. 二次利用者は、データを利用して知的財産を得た場合、当該データ提供者に対して、その通知を行い、データ提供者名への言及などについてそれぞれが所属する機関の方針に則って協議の上、特許出願等の申請を行わなければならない。なお、疑義が生じる場合は研究代表者を通して ELSI 委員会にて審議を依頼することができる。
- 5-6. データを利用して特許出願をした二次利用者の氏名は、本情報システムのホームページ上で公開される。
- 5-7. 上記の責務に違反が認められた場合には、研究代表者が、ELSI 委員会の審議を経てデータの二次利用を中止する。また、5-4, 5-5 項における協議が紛糾した場合、研究代表

者は ELSI 委員会の審議を経て裁定することとし、データ提供者及び二次利用者は研究代表者の裁定に従わなければならない。

以上

## 誓約書

私は、以下の期間の間、厚労省科研費「ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究」で定められたデータ共有・公開に関するルールに従うことを誓約します。期間中に本研究との関係が消失した場合は、遅滞なく、研究代表者に脱退届を提出します。

なお、下記期間経過後本研究継続中の期間については、私が下記期間満了時に本研究に参画している場合、改めて次期以降に関する誓約書を提出します。

期間：平成 25 年 11 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

日付：

ふりがな：

氏名（捺印）：

e-mail address:

緊急連絡先：

私は、研究代表者／分担者として、上の者が上記のルールに従って、上記の研究で行うデータの共有に参加することを認めます。

日付：

氏名（捺印）：

## 2. 中核拠点 基盤システム運用活動報告

- 1) 基盤システム利用アカウント申請書
- 2) 中核拠点 運用チェックリスト
- 3) 基盤システム利用 wiki (画面キャプチャ)
- 4) 基盤システム管理者用 wiki(画面キャプチャ)
- 5) 拠点障害時 連絡体制表

## 再生医療 HW 基盤システムユーザアカウント申請書

申請日                      年        月        日

申請区分		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 変更	
拠点		<input type="checkbox"/> 東京大学(中核) <input type="checkbox"/> 大阪大学 <input type="checkbox"/> 東京女子医科大学 <input type="checkbox"/> 成育医療研究センタ <input type="checkbox"/> 慶応大学 <input type="checkbox"/> 理化学研究所 <input type="checkbox"/> 京都大学(再生医科研) <input type="checkbox"/> 京都大学(iPS研) <input type="checkbox"/> 東京大学(医科研病院) <input type="checkbox"/> その他(                      )	
利 用 者	ふりがな		
	氏 名		
	メールアドレス		
	職名		
	所属		
	所属先住所	〒	
		Tel.	Fax.
希望アカウント名		第1希望	
		第2希望	
		第3希望	
デジタルペン	使用	<input type="checkbox"/> 使用しない <input type="checkbox"/> 使用 ( ID:                      )	
	公開範囲	<input type="checkbox"/> 拠点内ユーザ (指定のない場合はこちら) <input type="checkbox"/> その他 (                      )	
使用目的			



特筆事項：要望等あればお書きください

--

以上の者の利用を認め、アカウント登録を申請することに同意します。

研究分担者

印

(署名、押印のないものは作成できません。)

◆ アカウント管理者記入欄 ◆

使用計算機	<input type="checkbox"/> 拠点デジペンサーバ (Windows) <input type="checkbox"/> 拠点Linuxサーバ <input type="checkbox"/> 中核拠点解析サーバ
VFP ファイルサーバ	<input type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない
Windows リモートデスクトップ機能	<input type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない
デジタルペン	<input type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない
備考欄	

登録日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

1-2 ページを両面コピーして提出してください。

## 再生医療 HW 基盤システムユーザアカウント申請書

申請日 2013 年 6 月 4 日

各連絡先は、アカウントの送付、システム連絡に使用します。  
利用者欄は連絡のとれるものをご記入ください。

		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 変更	
		<input type="checkbox"/> 東京大学(中核) <input type="checkbox"/> 大阪大学 <input type="checkbox"/> 東京女子医科大学 <input type="checkbox"/> 成育医療研究センター <input type="checkbox"/> 慶応大学 <input type="checkbox"/> 理化学研究所 <input type="checkbox"/> 京都大学(再生医科研) <input type="checkbox"/> 京都大学(iPS 研) <input type="checkbox"/> 東京大学(医科研病院) <input type="checkbox"/> その他( )	
フリガナ		さいせい たろう	
氏名		再生 太郎	
利用者	メールアドレス	saisei@aaa.bbb.ccc	
	職名	特任研究員	
	所属	東京大学 医科学研究所 ヒトゲノム解析センター 機能解析イン・シリコ分野	
	所属先住所	〒 108-8639 東京都港区白金台 4-6-1 東京大学医科学研究所 総合研究棟 8F Tel. 03-5449-5131 (75131) Fax. 03-5449-5133	
希望アカウント名		第1希望 saisei 第2希望 taro-s 第3希望 staro_123	
デジタルペン	使用	<input type="checkbox"/> 使用しない <input checked="" type="checkbox"/> 使用 ( ID: aaa-bbb-ccc-ddd	
	公開範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 拠点内ユーザ (指定のない場合はこちら) <input type="checkbox"/> その他 (	
使用目的		デジタルペンのデータをアップロードし、解析ソフトで管理するため。	

半角英数字、“-“(ハイフン)、“\_”(アンダースコア)が使用出来ます。先頭は半角英数字。アカウント長さは16文字以内です。

デジペンサーバに取り込んだデータ格納フォルダを、利用者本人と研究リーダーのみに公開するなど、アクセス制限をかけることも可能です。

特筆事項：要望等あればお書きください

必ず、研究分担者の署名、押印をお願いします。ない場合は、未承認ということでアカウント作成できません。

大容量のディスク領域や大規模なプログラムを実行する場合など、お知らせください。

以上の者の利用を認め、アカウント登録を申請することに同意します。

研究分担者

分担 長太郎

分  
担  
印

(署名、押印のないものは作成できません。)

◆ アカウント管理者記入欄 ◆

使用計算機	<input type="checkbox"/> 拠点デジペンサーバ (Windows) <input type="checkbox"/> 拠点 Linux サーバ <input type="checkbox"/> 中核拠点解析サーバ
VFP ファイルサーバ	<input type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない
Windows リモートデスクトップ機能	<input type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない
デジタルペン	<input type="checkbox"/> 使用する <input type="checkbox"/> 使用しない
備考欄	

登録日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

## 運用チェックリスト

作成日2013年6月27日 Ver.1.0

#	大項目	中項目	小項目	チェック	拠点	頻度	異常時の対応	備考
1	監視	zabbix	ステータス		中核	常時	1. 異常が発生している機器を特定 2. 異常の種類によって原因を調査 3. 直前の作業等により発生したものであれば復旧を行う 4. 突発的な現象の場合は、サポートに展開	原因の種類が不明もしくはハードウェアに依存する場合はサポートに展開。
2		mail	警告等の確認		中核	常時	1. 異常が発生している機器を特定 2. 異常の種類によって原因を調査 3. 直前の作業等により発生したものであれば復旧を行う 4. 突発的な現象の場合は、サポートに展開	原因の種類が不明もしくはハードウェアに依存する場合はサポートに展開。
3		HUS	正常性確認		全拠点	週1	warning等になっている場合は、ディスクのハードウェア障害の可能性があるので、サポートに展開。	ハードウェア障害の場合は、ASSISTの報知も同時に発生するため、確認前に連絡がくる可能性が高い。
4		VFP	ハードウェア正常性確認		全拠点	週1	warning等になっている場合は、ハードウェア障害の可能性があるので、サポートに展開。	ハードウェア障害の場合は、ASSISTの報知も同時に発生するため、確認前に連絡がくる可能性が高い。
5	疎通確認	機器の生死確認	LAN		中核	週1	1. 終了コードが1の場合、出力されるログファイル(log,日付)を開いてどのIPアドレスに通信ができなかったかを確認する。 2. 通信ができなかったホストに接続できない場合はサポートに展開。	事前にfortigateやzabbixでも同様の監視を行っているため、それらのメールを受信している可能性が高い。
6			DMZ		中核	週1	1. 終了コードが1の場合、出力されるログファイル(log,日付)を開いてどのIPアドレスに通信ができなかったかを確認する。 2. 通信ができなかったホストに接続できない場合はサポートに展開。	事前にfortigateやzabbixでも同様の監視を行っているため、それらのメールを受信している可能性が高い。
7	アプリケーション動作確認	バックアップ	Symantec Backup Exec		中核	週1	通常、Backup Execのサービスを起動したら、自動でバックアップが取得される様に設定されている。動作していない場合は設定を確認する。	バックアップサーバ再起動後は自動起動していない可能性がある
8		デジベン	サービス状態		全拠点	週1	実行中で無い場合は、実行させる。	バックアップサーバ再起動後は自動起動していない可能性がある
			日次処理の状態		全拠点	週1	「有効化」がグレーアウトしていない場合は、現在無効状態のため「有効化」を選択して有効状態とする。	
			バックアップの状態		全拠点	週1	作成日時が古い場合は、バックアップ処理が実行されていないかということ。サービスを確認し、手動で実行して正常に動作するか確認する。	バックアップサーバ再起動後は自動起動していない可能性がある
11		アップデート	Windows		全拠点	週1	更新があった場合は、適用のスケジュールを立てて実行する。	
12			ウイルス		全拠点	週1	手動でライブアップデートが可能か確認し、できなければ設定を確認すること。 直前に設定変更していれば、戻すなどの対策を実施。 手動では更新できるのに自動で蔽更新されない場合はサポートに展開する。	



## 幹細胞関連情報の基盤システム wiki

http://sv-a01.center.reghw/wiki/index.php?%B4%B4%BA%D9%CB%A6%B4%D8%CF%A2%BE%F0%CA%F3%A4%CE%B4%F0%  
%C8%D7%A5%B7%A5%B9%A5%C6%A5%E0%20wiki

[ トップ ] [ 編集 | 凍結 | 差分 | バックアップ | 添付 | リロード ] [ 新規 | 一覧 | 単語検索 | 最終更新 | ヘルプ ]

[アクセス数]  
since 2013/06/05

● 総計:195  
● 今日:1  
● 昨日:0

[Menu]

- 幹細胞関連情報の基盤システム wiki
- 各種操作手順
- プロキシの設定
- 各種ドキュメント
- 各種ツール
- 解析ソフト
- システム説明会

### 幹細胞関連情報の基盤システム wiki <sup>+</sup>

再生医療HWシステムの一般利用者への情報を公開し、互いに情報を共有することを目的としています。

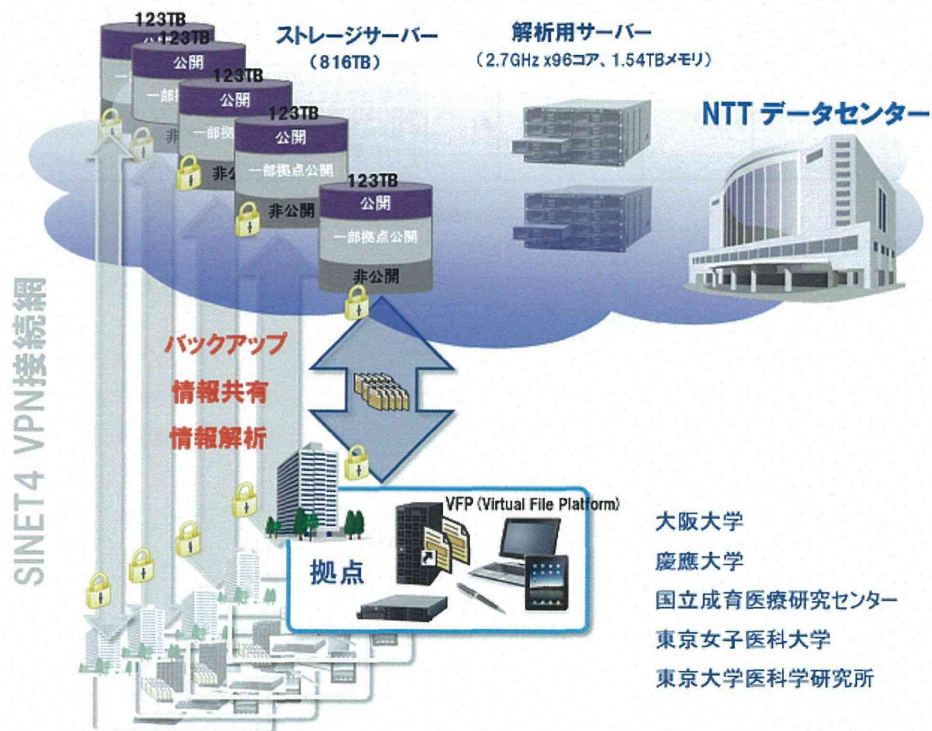
### お知らせ <sup>+</sup>

- 2014年3月13日(木)に、第五回システム説明会が行われました。  
資料はシステム説明会から取得できます。
- 2013年12月13日(金)に、第四回システム説明会が行われました。  
資料はシステム説明会から取得できます。
- 2013年9月18日(水) データ分析・可視化ツールspotfireをバージョンアップいたしました。詳細は解析ソフトをご覧ください。
- 2013年9月18日(水)9:00~18:00に、札幌DCIにあるサーバのバックアップ、メンテナンスを行いました。
- 2013年9月5日(木)9:00~18:00に、札幌DCIにあるサーバのバックアップ、メンテナンスを行いました。
- 2013年8月29日(木)に、第三回システム説明会が行われました。  
資料はシステム説明会から取得できます。
- 2013年6月4日(火)に、第二回システム説明会が行われました。  
配布資料はシステム説明会から取得できます。
- 2013年4月26日(金)に、第一回システム説明会が行われました。  
配布資料はシステム説明会から取得できます。

### 幹細胞関連情報の基盤システムの概要 <sup>+</sup>


本システムは、東京大学医科学研究所を中核拠点として、大阪大学、国立成育医療研究センター、東京女子医科大学、慶応大学を学術情報ネットワーク(SINET4)で接続したデータ共有システムです(2013年6月時点)。  
各拠点間におけるSINET4の通信はVPN(Virtual Private Network)による高度な暗号化を行っています。

### データのアーカイブと情報共有



### 基盤システムのアカウントに関する申請について <sup>+</sup>

- 利用資格
  - 本プロジェクトの遂行を利用目的とする者(その利用目的以外には使用しないこと)
  - 所属する拠点の研究分担者が利用を認めた者
- 利用できるサービス
  - 実験データの拠点間共有
  - 実験データの解析ツールの利用

- アカウントの種類
  - 拠点、データセンター共通Linuxユーザアカウント
  - 拠点Windowsサーバアカウント
  - 拠点NASストレージ(VFP)アカウント
- 申請方法  
IT担当者が、 [アカウント申請書\\_2013\\_06\\_05.docx](#)にご記入・ご捺印いただき、PDFデータにしてw3reghw@hgc.jpにお送りください。

## 連絡先 <sup>†</sup>

- 住所: 〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1 東京大学医科学研究所ヒトゲノムセンター機能解析イン・シリコ分野 池田宛
- E-mail: [w3reghw@hgc.jp](mailto:w3reghw@hgc.jp)
- tel: 03-5449-5511 or 03-5449-5131
- fax: 03-5449-5133

## 管理者用wiki <sup>†</sup>

IT担当者向けの情報については、以下の管理者用wikiを参照ください。  
<http://sv-a01.center.reghw/wikiadmin>

---

添付ファイル:  [システム概要図.png](#) 13件 [詳細]

---



Last-modified: 2014-03-17 (月) 13:45:16 (1h)

Link: [システム説明会\(45m\)](#) [解析ソフト\(172d\)](#) [MenuBar\(189d\)](#) [プロキシの設定\(278d\)](#) [各種ドキュメント\(284d\)](#) [各種ツール\(285d\)](#) [各種操作手順\(286d\)](#)

Site admin: ikeda

**PukiWiki 1.4.7** Copyright © 2001-2006 PukiWiki Developers Team. License is GPL.  
Based on "PukiWiki" 1.3 by yu-ji. Powered by PHP 5.3.3. HTML convert time: 0.012 sec.



# 幹細胞関連情報の基盤システム管理者用 wiki

http://sv-a01.center.reghw/wikiadmin/index.php?%B4%B4%BA%D9%CB%A6%B4%D8%CF%A2%BE%F0%CA%F3%A4%CE%B4%F0%C8%D7%A5%B7%A5%B9%A5%C6%A5%E0%B4%C9%CD%FD%BC%D4%CD%D1%20wiki

[ [トップ](#) ] [ [編集](#) | [凍結](#) | [差分](#) | [バックアップ](#) | [添付](#) | [リロード](#) ] [ [新規](#) | [一覧](#) | [単語検索](#) | [最終更新](#) | [ヘルプ](#) ]

アクセス数  
since 2013/06/05

- 総計:82
- 今日:1
- 昨日:0

Menu

- 幹細胞関連情報の基盤システム管理者用 wiki
- 各種操作手順
  - Open Grid Engine環境構築手順
- マニュアル
- 運用資料
- バックアップ
- Fortigate200B/100Dの時間設定について
- ネットワークドライブの割り当て
- デジペン利用記録
- 解析ソフト
- プロキシについて
- 研究分担者連絡先
- Zabbixによる監視について
- 稼動状態確認履歴
- 障害・作業履歴
- お知らせ
- 運用・保守情報

## 幹細胞関連情報の基盤システム管理者用 wiki <sup>+</sup>

再生医療HWシステムの管理者向けの情報を公開し、互いに情報を共有することを目的としています。

## 最新のお知らせ <sup>+</sup>

- [2014-03-17]
  - Windows と Adobe Flash Playerの脆弱性が報告されています。修正プログラムの適用と拠点の周知徹底をお願いいたします。
- [2014-03-05] 拠点が追加されました。
  - 神戸理研
  - 京都大学iPS研
  - 京都大学再生研
  - 東大医科研病院

過去のお知らせはこちら → [お知らせ](#)

## 運用・保守情報 <sup>+</sup>

- [2014-03-14] FirewallのOSのバージョンアップを行いました。
  - データセンタ、大阪大学完了(2014-03-07)
  - 東京女子医大、成育医療完了(2014-03-12)
  - 中核、慶応大学完了(2014-03-13)

過去の運用・保守情報ははこちら → [運用・保守情報](#)

## 連絡先 <sup>+</sup>

- 住所: 〒108-8639 東京都港区白金台4-6-1 東京大学医科学研究所ヒトゲノムセンター機能解析イン・シリコ分野 池田宛
- E-mail: [w3reghw@hgc.jp](mailto:w3reghw@hgc.jp)
- tel: 03-5449-5511 or 03-5449-5131
- fax: 03-5449-5133

## 一般利用者用wiki <sup>+</sup>

一般利用者向けの情報については、以下の一般利用者用wikiを参照ください。  
<http://sv-a01.center.reghw/wiki>



Last-modified: 2014-03-17 (月) 15:16:44 (0m)

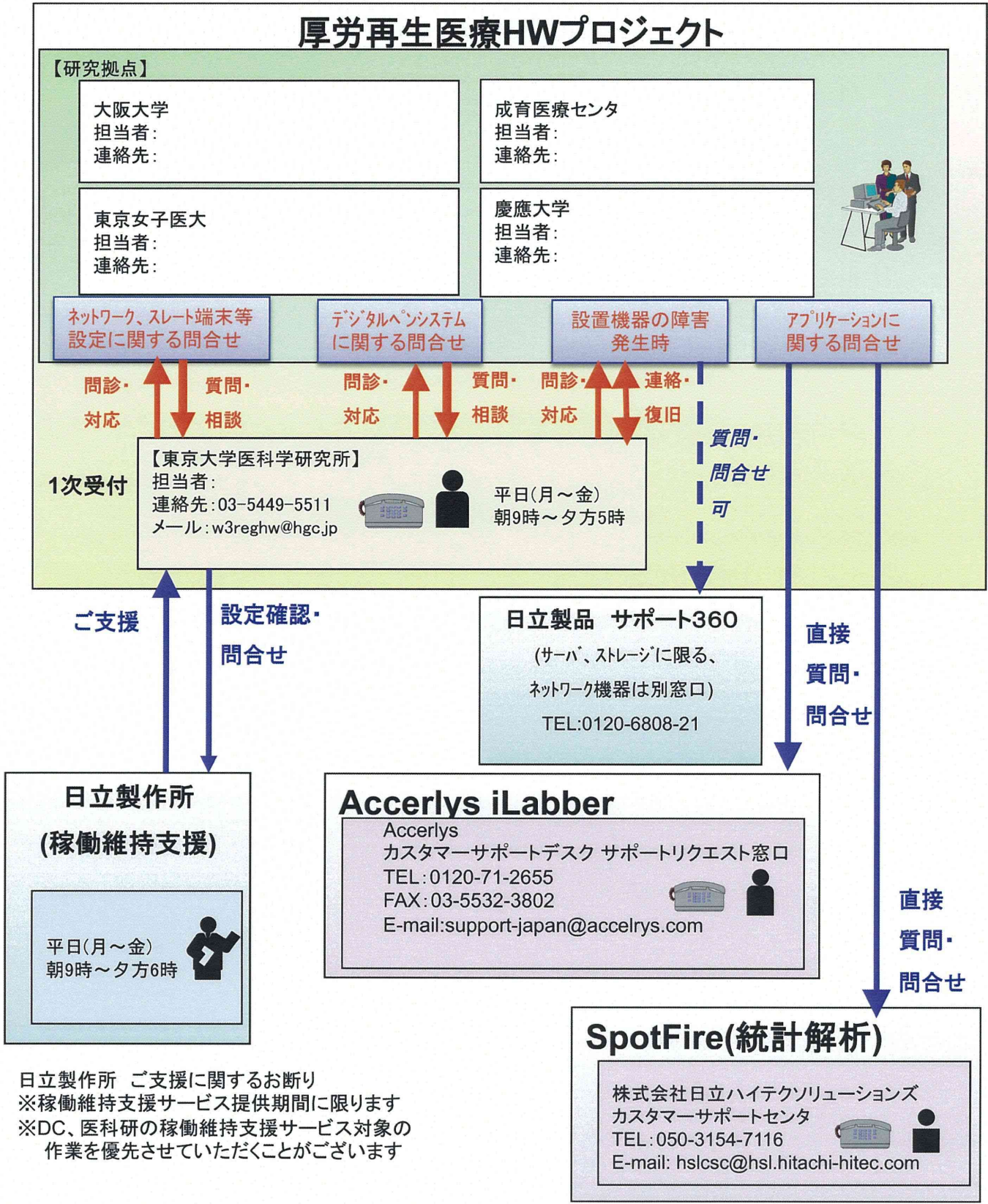
Link: [MenuBar\(15m\)](#) [運用・保守情報\(20m\)](#) [お知らせ\(22m\)](#) [障害・作業履歴\(200d\)](#) [稼動状態確認履歴\(233d\)](#) [運用資料\(233d\)](#) [マニュアル\(241d\)](#) [Fortigate200B/100Dの時間設定について\(255d\)](#) [Zabbixによる監視について\(261d\)](#) [プロキシについて\(272d\)](#) [研究分担者連絡先\(341d\)](#) [デジペン利用記録\(403d\)](#)

Site admin: [iked](#)

**PukiWiki 1.4.7** Copyright © 2001-2006 [PukiWiki Developers Team](#). License is [GPL](#).  
Based on "PukiWiki" 1.3 by [yu-ji](#). Powered by [PHP 5.3.3](#). HTML convert time: 0.008 sec.



# 厚労再生医療HWプロジェクト 拠点機関からの問い合わせ対応



### 3. 研究班會議資料

厚生労働科学研究費補助金  
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業（再生医療関係研究分野）

## 第一回 研究班会議

平成25年6月4日（火）

15:00～17:30

東京大学医科学研究所 総合研究棟8階 会議室

1. 開会挨拶
  
2. 本年度 分担研究計画について  
（発表 8分、質疑応答 2分）
  
3. その他

厚生労働科学研究費補助金  
難病・がん等の疾患分野の医療の実用化研究事業（再生医療関係研究分野）

## 第 二 回 研 究 班 会 議

平成25年10月9日（水）

13:00～15:00

東京大学医科学研究所 総合研究棟8階 会議室

1. 開会挨拶
2. 班員交替についてご説明
3. 運用ルール（平成25年10月8日 ELSI委員会承認）ご説明
4. 本プロジェクトの今後について
5. その他

### 【配布資料】

- 資料 1 厚労省科研費「ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究」データ共有・公開に関するルール（平成25年10月8日 ELSI委員会承認）